



# 昨年度の一般会計決算・公営企業決算を認めず 産業重視の執行、県民の暮らし・福祉・教育は置き去り

愛知県議会は、12月7日の本議会で、2015年度の一般会計・特別会計・公営企業会計を認定しました。日本共産党愛知県議会議員団は、一般会計と公営企業会計の認定に反対しました（下表のとおり）。

愛知県の場合、9月議会で設置された2つの決算特別委員会が閉会中審議を行い、わしの議員が公営企業決算特別委員として審議に参加しました。本議会では質問・討論もなく、あつという間の採決に驚きます。

一般会計決算の内容は、1企業に最高100億円を補助できる制度など特定の産業と企業に大判振る舞い、その一方で国保への県単独補助金の廃止、第3子保育料改悪など県民の暮らし・福祉・教育を置き去るものとなっています。

公営企業決算についても、その観点から審査し、認定・不認定を判断しました（詳しくは県政ニュースNo. 63を参照）。

## 日程のお知らせ

### 常任委員会（議案・一般質問）

下奥 議員（環境委員会）

9日（金）13時～

（振興委員会）

12日（月）13時～

わしの議員（健康福祉委員会）

13日（火）13時～

### 本会議（最終日）・討論採決（予定）

20日（火）10時～

下奥議員が討論で登壇する予定です



決算「不認定」で起立しない共産党県議団

## 平成27年度一般会計・特別会計決算の態度（12月議会）

件名	共産党態度	備考
平成27年度愛知県一般会計歳入歳出決算	×	先進産業とそそのための基盤整備を優先、一方で教育・暮らし・医療介護を軽視した財政支出となっている
平成27年度愛知県公債管理特別会計歳入歳出決算	×	万博・中部新空港と高規格道路基盤整備などの投資を借金で行った結果、膨大な県債残額と返済費になっている
平成27年度愛知県証紙特別会計歳入歳出決算	○	
平成27年度愛知県母子父子寡婦福祉資金特別会計歳入歳出決算	○	
平成27年度愛知県中小企業設備導入資金特別会計歳入歳出決算	○	
平成27年度愛知県就農支援資金特別会計歳入歳出決算	○	
平成27年度愛知県県有林野特別会計歳入歳出決算	○	
平成27年度愛知県林業改善資金特別会計歳入歳出決算	○	
平成27年度愛知県沿岸漁業改善資金特別会計歳入歳出決算	○	
平成27年度愛知県港湾整備事業特別会計歳入歳出決算	○	
平成27年度愛知県流域下水道事業特別会計歳入歳出決算	○	
平成27年度愛知県県営住宅管理事業特別会計歳入歳出決算	○	家賃の多くが、建設債権の返済に使われ、維持管理・修繕が放置されている。一般会計から投入など抜本的な対応がなく不十分であるが、修繕費の増額は評価できる。
平成27年度愛知県県立病院事業会計決算	○	
平成27年度愛知県水道事業会計決算	×	建設不要な設楽ダムに負担金を支出している。責任受水負担制度に対し市町村の批判的意見がある。
平成27年度愛知県工業用水道事業会計決算	×	長良川河口堰の水利権を確保しているが使用していない。責任受水負担制度に対しユーザーの批判的意見がある。
平成27年度愛知県県用地造成事業会計決算	×	内陸・臨海で広大な工業用地開発。環境を破壊する。トヨタ自動車を使う豊田岡崎用地造成が最大の事業となっている。